構成用紙

題名（だいめい）

うちにある古い物

ペンネーム
名前

古いものといえば？
- 赤ちゃんの時のもの
- お父さんお母さんの子供のころのもの
- おばあちゃんちにある物

→

ただ単に物の紹介にとどまらず、それに対する思いや、伝えられてきたものが入るとよい

→

取材や調べ学習が重要！

→

さあ、お宝探検！

・「うわあ、ほこりだらけ」
・「これは昭和の？」
「～がずらりと並んでいる」

日用品だけでなく作品や、写真などでもよいでしょう。

表現
- 山高きが故に…
- ローマは一日にして…
- 光陰矢のごとし…

● ことわざの引用

…ということわざがあるように
↓

1 段落

構成

その古い物を、見たり、さわったりした時の言葉はどうかな？

● 書き出しのくふう

→

2 段落

題材

小さい時から使っているものや、とってあるものはないかな？
意外な発見が！？

● 体験実例

→

3 段落

おうちの方に聞いて、その人にとっての古い物、または あなたの小さい頃のものについて。

→

4 段落

主題

- 人間にとって～
古い物 とは ――――
である。

● 一般化の主題

さあ、どう始める？

- せりふ？（　）
- 様子？（　）
- 音？（　）

物ではないが二十才くらいのカメ
昔から使っている
こたつ

あなた自身の「昔の物」

みつからない場合は一「もし～だったら」

「もし～をとってあったら」

取材したもの
調べたもの

↓

古い物を大切に使い続けていきたい

あなたの主題

世の中には新しいものがあふれている

これを使う！

↔

● 書き出しの結び

←

結びにも、書き出しと同じか、関連する言葉を使ってみよう。